

## 平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月4日

上場取引所 東

上場会社名 東洋精糖株式会社

コード番号 2107 URL <http://www.tovosugar.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 佐々木 剛

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部門担当

(氏名) 山口 佳久

TEL 03-3668-7871

四半期報告書提出予定日 平成21年11月6日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	7,219	△0.7	670	27.8	666	30.4	337	9.2
21年3月期第2四半期	7,271	—	524	—	511	—	308	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	6.18	—
21年3月期第2四半期	5.66	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	12,788	4,922	38.2	89.67
21年3月期	12,661	4,631	36.4	84.41

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 4,890百万円 21年3月期 4,603百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	1.00	1.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	1.00	1.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	△1.4	1,030	3.2	1,010	4.4	540	10.3	9.90

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

[(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。]

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第2四半期 54,560,000株 21年3月期 54,560,000株

② 期末自己株式数 22年3月期第2四半期 20,362株 21年3月期 20,253株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第2四半期 54,539,684株 21年3月期第2四半期 54,543,335株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成21年9月15日に公表いたしました通期連結業績予想を本資料において修正しております。

2. 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の事業環境の変化により実際の業績等が異なる可能性があります。

(参考)個別業績予想

平成22年3月期の個別業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,800	1.0	1,000	6.8	970	6.6	520	13.3	9.53

(注)個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成21年9月15日に公表いたしました通期個別業績予想を本資料において修正しております。
2. 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の事業環境の変化により実際の業績等が異なる可能性があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間のわが国経済は、企業収益や雇用情勢など依然として厳しい状況にあり、個人消費で一部持ち直しの動きがみられるものの不透明な状況で推移いたしました。

当社グループは、引き続き食の安全・安心対策を強化しつつ、原材料コストの低減、適正価格での販売及び資産の効率的運用に取り組んでまいりました。

その結果、当第2四半期累計期間の連結売上高は7,219百万円(前年同期比0.7%減)、連結営業利益670百万円(前年同期比27.8%増)、連結経常利益666百万円(前年同期比30.4%増)、連結四半期純利益337百万円(前年同期比9.2%増)となりました。

(事業の種類別セグメントの業績)

## 砂糖事業

販売量は個人消費の低迷から前年同期を若干下回ったものの、適正価格での販売に注力したことから売上高は6,340百万円(前年同期比0.6%減)となりました。営業利益は原材料の調達等のコスト管理を徹底した結果、687百万円(前年同期比25.2%増)となりました。

## 機能食品素材事業

酵素処理ヘスペリジンは健康食品向けの販売が好調に推移したものの、ステビア甘味料、酵素処理ルチンは夏場の天候不順の影響等により販売量が伸び悩み、売上高は681百万円(前年同期比1.5%減)となりました。営業利益は効率的な製造・販売に努めた結果、104百万円(前年同期比31.6%増)となりました。

## 不動産賃貸事業

賃貸資産の一元管理を行い、資産の効率的運用に努めたものの、売上高は197百万円(前年同期比0.6%減)、営業利益は57百万円(前年同期比6.0%減)となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

## 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期末の資産合計は、長期貸付金の増加などにより、前期末に比べ127百万円増加し12,788百万円となりました。負債合計は、未払法人税等や長期借入金の増加があるものの支払手形及び買掛金や短期借入金の減少などにより、前期末に比べ163百万円減少し7,866百万円となりました。純資産合計は、配当金の支払などによる減少があるものの四半期純利益337百万円の計上などにより、前期末に比べ290百万円増加し4,922百万円となりました。この結果、自己資本比率は前期末の36.4%から38.2%となりました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年9月15日に公表いたしました平成22年3月期通期の業績予想を、当第2四半期累計期間の業績の結果を踏まえ、次の通り修正いたしました。

## 平成22年3月期見通し

売上高	14,000百万円(前期比 1.4%減)
営業利益	1,030百万円(前期比 3.2%増)
経常利益	1,010百万円(前期比 4.4%増)
当期純利益	540百万円(前期比10.3%増)
1株当たり当期純利益	9円90銭

## (参考)個別業績予想

## 平成22年3月期見通し

売上高	10,800百万円(前期比 1.0%増)
営業利益	1,000百万円(前期比 6.8%増)
経常利益	970百万円(前期比 6.6%増)
当期純利益	520百万円(前期比13.3%増)
1株当たり当期純利益	9円53銭

## 4. その他

## (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

## (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

## 1. 簡便な会計処理

## 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出する方法によっております。

2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	747	721
受取手形及び売掛金	1,334	1,310
商品及び製品	656	731
仕掛品	121	195
原材料及び貯蔵品	1,062	980
その他	724	613
貸倒引当金	△11	△10
流動資産合計	4,635	4,542
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,827	2,888
機械装置及び運搬具（純額）	173	179
土地	2,879	2,913
リース資産（純額）	5	5
その他（純額）	95	99
有形固定資産合計	5,981	6,087
無形固定資産		
	34	38
投資その他の資産		
投資有価証券	509	482
長期貸付金	1,470	1,309
その他	163	206
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	2,136	1,993
固定資産合計	8,152	8,118
資産合計	12,788	12,661

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	683	835
短期借入金	4,151	4,677
未払法人税等	251	53
賞与引当金	65	64
その他	500	390
流動負債合計	5,652	6,020
固定負債		
長期借入金	1,806	1,488
退職給付引当金	264	382
役員退職慰労引当金	67	63
その他	74	74
固定負債合計	2,213	2,009
負債合計	7,866	8,030
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,904	2,904
利益剰余金	1,980	1,698
自己株式	△2	△2
株主資本合計	4,882	4,599
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	12	0
繰延ヘッジ損益	△4	4
評価・換算差額等合計	8	4
少数株主持分	31	27
純資産合計	4,922	4,631
負債純資産合計	12,788	12,661

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	7,271	7,219
売上原価	5,721	5,518
売上総利益	1,549	1,701
販売費及び一般管理費		
販売費	479	480
一般管理費	545	550
販売費及び一般管理費合計	1,025	1,030
営業利益	524	670
営業外収益		
受取利息	16	20
受取配当金	7	7
持分法による投資利益	1	1
その他	4	3
営業外収益合計	29	33
営業外費用		
支払利息	38	33
その他	3	3
営業外費用合計	42	37
経常利益	511	666
特別利益		
固定資産売却益	11	—
特別利益合計	11	—
特別損失		
固定資産売却損	6	—
減損損失	—	57
特別損失合計	6	57
税金等調整前四半期純利益	515	609
法人税、住民税及び事業税	192	244
法人税等調整額	12	25
法人税等合計	204	269
少数株主利益	2	1
四半期純利益	308	337

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	515	609
減価償却費	78	71
減損損失	—	57
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1	0
賞与引当金の増減額(△は減少)	0	1
退職給付引当金の増減額(△は減少)	12	△118
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△5	4
受取利息及び受取配当金	△24	△28
支払利息	38	33
持分法による投資損益(△は益)	△1	△1
有形固定資産売却損益(△は益)	△4	—
売上債権の増減額(△は増加)	△172	△23
たな卸資産の増減額(△は増加)	△130	67
仕入債務の増減額(△は減少)	△221	△151
未払金の増減額(△は減少)	12	10
その他	△20	52
小計	77	584
利息及び配当金の受取額	24	28
利息の支払額	△38	△33
法人税等の支払額	△339	△49
営業活動によるキャッシュ・フロー	△276	529
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
有形固定資産の取得による支出	△31	△17
有形固定資産の売却による収入	56	—
貸付けによる支出	△330	△470
貸付金の回収による収入	195	252
その他	12	△3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△98	△239
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	530	△400
長期借入れによる収入	—	700
長期借入金の返済による支出	△100	△507
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	—	△53
リース債務の返済による支出	△0	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	428	△264
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	54	25
現金及び現金同等物の期首残高	547	721
現金及び現金同等物の四半期末残高	602	747

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報

## [事業の種類別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)

	砂糖事業 (百万円)	機能食品 素材事業 (百万円)	不動産 賃貸事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	6,380	692	198	7,271	-	7,271
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	-	6	6	(6)	-
計	6,380	692	204	7,277	(6)	7,271
営業利益	548	79	60	688	(164)	524

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)

	砂糖事業 (百万円)	機能食品 素材事業 (百万円)	不動産 賃貸事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	6,340	681	197	7,219	-	7,219
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	-	6	6	(6)	-
計	6,340	681	203	7,225	(6)	7,219
営業利益	687	104	57	848	(178)	670

(注) 1. 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各区分に属する主要な製品

(1) 砂糖事業……………精製糖など

(2) 機能食品素材事業……………ステビア甘味料・機能性食品素材(酵素処理ルチン、酵素処理ヘスペリジン、ゆずポリフェノールなど)

(3) 不動産賃貸事業……………マンション・ビルの賃貸及び仲介

## [所在地別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する在外支店及び連結子会社がないため、該当事項はありません。

## [海外売上高]

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)

海外売上高がないため、該当事項はありません。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。